

第17回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会 一般演題【採択演題：セッション順】

会場：ウインクあいち（愛知県産業労働センター） 会期：2026年2月27（金）～28日（土）

セッション	セッションテーマ	発表日	セッション時間	会場	UMIN登録番号	演題番号	演題名
一般演題（口演）1	ロボティクス1	2月27日（金）	10:05～10:55	第2会場 (10F 会議室1003)	10039	O1-1	視神経脊髄炎患者に対し、上肢機能訓練用ロボットArmeo Springを使用し、上肢機能の改善が得られた一例
					10067	O1-2	重度感覚障害を伴った脳卒中後重症手指麻痺に対し筋電応答型手指運動ロボットを用いたミラーセラピーを行った一例
					10041	O1-3	上肢リハビリテーション支援ロボットの脳卒中片麻痺上肢機能への効果 - バイロットランダム化比較試験 -
					10055	O1-4	脳卒中患者における上肢訓練用ロボット課題と日常上肢使用スキルの難易度
					10036	O1-5	重度の感覚障害と注意障害を認め、視覚feedback情報を段階的に調整したウェルウォークによる歩行訓練を行った脳膜瘻患者の一例
一般演題（口演）2	電気刺激	2月27日（金）	11:00～11:50	第2会場 (10F 会議室1003)	10027	O2-1	慢性期脳卒中後の同名半盲に対し、アイトラッキングと経頭蓋直流刺激を用いた視覚訓練を短期集中して実施することで急速な視野回復を認めた症例
					10054	O2-2	慢性期脳卒中後遺症に対する経頭蓋直流電気刺激の効果と血中脳由来神経栄養因子との関連について
					10050	O2-3	経頭蓋直流電気刺激療法とリハビリテーション治療の併用で疲労と上肢機能が改善したボストポリオ様症候群の1例
					10044	O2-4	しびれ同調経皮的電気神経刺激を長期間使用した末梢神経損傷の一例
					10048	O2-5	眼周囲の異常感覚に対して遠隔部位である手掌へのしびれ同調経皮的電気神経刺激が有効であったWallenberg症候群の一例
一般演題（口演）3	ニューロモデュレーション	2月27日（金）	14:50～15:40	第2会場 (10F 会議室1003)	10072	O3-1	重度摂食嚥下障害に対し咽頭収縮トレーニングツールを導入した1例
					10023	O3-2	脳卒中後手指巧緻性障害に対する振動フィードバック介入の効果：症例報告
					10031	O3-3	運動イメージによる運動野皮質興奮性の変調効果：異なる感觉モダリティの影響
					10073	O3-4	亜急性期ボツリヌス治療の目的と効果の検証
					10065	O3-5	脊髄損傷に対する骨髓間葉系由来細胞外小胞を用いた持続静注療法の有効性
一般演題（口演）4	Brain Machine Interface	2月27日（金）	15:45～16:35	第2会場 (10F 会議室1003)	10028	O4-1	脳卒中後の上肢感覚運動機能障害に対するBrain-Computer Interface介入後の長期経過報告
					10037	O4-2	頸髄損傷後の上肢機能回復におけるBrain Computer Interface 介入後の経過報告
					10045	O4-3	脳卒中片麻痺患者に対しImagery Neurofeedback-based multi sensory systems (iNems) を用いた短期間介入の効果：シングルケースデザインによる検討
					10035	O4-4	脳卒中後重症上肢麻痺患者に対する発症後早期からのBrain-Machine Interfaceの応用
					10075	O4-5	日常生活活動におけるCOPMの改善を目指し複合的な外来作業療法介入を行った脳梗塞の1例
一般演題（口演）5	理学療法	2月27日（金）	16:40～17:30	第2会場 (10F 会議室1003)	10033	O5-1	脳卒中患者の麻痺側上肢の運動イメージと運動実行の誤差と注意・遂行機能との関係
					10058	O5-2	感覚の再重みづけによりバランス機能向上に至った後根神経節障害例
					10029	O5-3	支持基底面の応力特性は姿勢制御戦略を変容させるか：脳波と重心動搖の同時計測による検討
					10064	O5-4	デジタル機器を用いた肥満患者に対するリハビリテーションの取り組み
					10074	O5-5	足漕ぎ車いすが脳卒中片麻痺患者の活動量と歩行に与える影響について検討した1例
一般演題（口演）6	高次脳機能・多職種支援	2月28日（土）	9:30～10:20	第2会場 (10F 会議室1003)	10053	O6-1	錯語の発生機序に注意障害が関与したと思われた、左視床を含む混合性脳出血による失語症患者の一例
					10057	O6-2	タブレットアプリを用いた言語機能スクリーニングの有効性について
					10071	O6-3	対話支援機器が難聴者の認知機能検査に及ぼす影響
					10052	O6-4	アルツハイマー型認知症患者における修正Posner課題を用いた視空間注意機能の検討
					10004	O6-5	有料老人ホーム入居中のパーキンソン病患者に対する多職種支援のQOLへの影響—中間報告—
一般演題（口演）7	神経生理・画像	2月28日（土）	10:25～11:05	第2会場 (10F 会議室1003)	10009	O7-1	脳卒中後における麻痺側足背屈運動時の皮質間ネットワーク動態と運動準備-実行統合の障害
					10042	O7-2	慢性期脳卒中患者における白質神経線維の微細構造と歩行の安定性の関係：拡散テンソル画像研究
					10043	O7-3	高齢者の認知・運動二重課題遂行を支える脳内機構：課題関連 fMRI 研究
					10017	O7-4	高齢者の抑制機能低下における神経基盤の変化：エラー関連陰性電位(ERN)およびN2と脳内ネットワークの有向性解析による神経生理学的アプローチ

第17回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会 一般演題【採択演題：セッション順】

会場：ウインクあいち（愛知県産業労働センター） 会期：2026年2月27（金）～28日（土）

セッション	セッションテーマ	発表日	セッション時間	会場	UMIN 登録番号	演題番号	演題名
一般演題（口演）8	ロボティクス2	2月28日（土）	11:10～12:00	第2会場 (10F 会議室1003)	10046	O8-1	急性期脳卒中片麻痺患者におけるHAL下肢タイプを使用した歩行練習の効果 -運動麻痺重症度別の左右対称性改善の比較-
					10061	O8-2	急性期脳卒中片麻痺に対してHALを用いた歩行訓練の筋活動解析：筋シナジー変化予測の検討
					10026	O8-3	脳性麻痺に対する装着型サイボーグHALの研究開発と展望
					10014	O8-4	医療用HAL [®] 下肢タイプ小型モデルの装着により人生で初めて自分の意思で立位・歩行が可能となった先天性ミオパチー患児
					10040	O8-5	シャルコー・マリー・トゥース病患者に対するHybrid Assistive Limb (HAL) 腰タイプ自立支援用でのリハビリテーション治療の中長期的な効果
一般演題（口演）9	末梢磁気刺激	2月28日（土）	14:20～15:10	第2会場 (10F 会議室1003)	10068	O9-1	荷重制限を有する大腿骨骨幹部骨折術後症例に対し反復末梢磁気刺激により筋萎縮および筋力低下を予防できた1例
					10018	O9-2	急性期心不全患者における大腿四頭筋磁気刺激の有効性の検討
					10056	O9-3	脳梗塞による手指運動麻痺への反復末梢磁気刺激を用いたリハビリテーション治療経験
					10032	O9-4	手部への反復末梢磁気刺激による虫様筋の筋厚変化
					10049	O9-5	尿失禁を有する高齢女性患者に対して磁気刺激およびバイオフィードバックを組み合わせて介入した1例
一般演題（口演）10	脳損傷	2月28日（土）	15:15～16:05	第2会場 (10F 会議室1003)	10038	O10-1	脳損傷後注意障害における障害構造のモデル化：バス解析を用いた分析
					10060	O10-2	運転認知機能検査とドライブシミュレータ評価との比較検討
					10059	O10-3	脳疾患受傷後の医療機関における自動車運転再開評価支援と今後の展望
					10069	O10-4	自動車事故による小児重症頭部外傷患者の慢性期リハビリ治療効果の解析
					10062	O10-5	交通事故による重症頭部外傷後遷延性意識障害の視覚関連領域における構造的予後良好因子の検索